

2023年5月10日

各位

会社名 株式会社 JDSC  
代表者名 代表取締役社長 加藤 聡志  
(コード: 4418、東証グロース)  
問合せ先 取締役 CFO 作井 英陽  
(TEL. 03-6773-5348)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年5月10日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、以下のとおり2022年8月12日に公表いたしました2023年6月期(2022年7月1日~2023年6月30日)の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 当期の業績予想数値の修正(2022年7月1日~2023年6月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	1,625 ~1,766	1 ~20	—	—	—
今回修正予想(B)	1,900	40	—	—	—
増減額(B-A)	134 ~275	20 ~39	—	—	
増減率(%)	7.6 ~16.9	100.0 ~3,900.0	—	—	
(参考) 前期実績 (2022年6月期)	1,413	△54	△79	△82	△6円56銭

(注) 2022年6月期については、当社単体での実績値を示しており、「親会社株主に帰属する当期純利益」については、「当期純利益」を記載しております。

#### 2. 修正の理由

当社は、「UPGRADE JAPAN」をミッションとして掲げ、「AIでデータの真価を解き放ち産業の常識を塗り替える」というビジョンを実現すべく、データサイエンスや機械学習、AIといった最先端の技術を社会に実装することを目指しております。当社を取り巻く環境としましては、大企業を中心としたSDGsへの関心の高まりや、企業の競争力強化や人材不足への対応からのAIやDXへの急速な注目の高まりにより、国内企業のIT投資の拡大局面が続いていることなどが当社にとって追い風となっております。

協業パートナーである大手企業と連携しながら、個社の課題解決に留まらず産業全体の大きな変革につながるような取り組みを進めており、AIソリューションの横展開事例の増加や、既存顧客からのアップセルや新規顧客獲得が増加しております。

また、成長戦略にとって重要となる人材の確保と育成については、上場後の組織変更に伴い一部の従業員の離職が発生しましたが、新規の人材採用や外部パートナーとの連携が順調に進展しております。

上記の結果として、2023年6月期の通期連結業績予想が前回発表予想を上回る見込みとなりましたため、売上高及び営業利益の業績予想を修正いたします。

**【業績予想に関するご留意事項】**

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以 上